

地球惑星科学関連学協会長殿

第 24 期日本学術会議地球惑星科学委員会及び地球・惑星圏分科会の協同により、地球惑星科学分野の大型研究計画を継続的に支援する目的で、第 23 期において策定された「学術の大型研究計画に関するマスタープラン」（マスタープラン 2017）のフォローアップと、新規の大型研究計画の創出に向けて、地球惑星科学分野大型研究計画のヒアリングを実施したいと考えております。

つきましては、地球惑星科学関連の各学協会、その会員の皆さま、その会員が所属する研究機関等を母体とする大型研究計画のご提案を受け付けますので、各学協会におかれましては所属会員の方々にご周知いただき、下記の要領でエントリーいただけますよう、お願い申し上げます。

なお、第 24 期日本学術会議における次期大型研究計画に関するマスタープラン（マスタープラン 2020）の策定につきましては、現時点でまだ公式には決まっておりません。こちらにつきましては、決まり次第、お知らせいたします。今回のヒアリングは、次期改定の可能性を念頭に置いたものでもありますことを申し添えておきます。

1. 地球惑星科学分野大型研究計画ヒアリング

日時：2018 年 3 月 28 日(水)

場所：日本学術会議 6 階 6-C(1)(2)(3)会議室（予定）
（東京メトロ千代田線「乃木坂駅」5 番出口 徒歩 1 分）

主催：第 24 期日本学術会議 地球惑星科学委員会

趣旨：

- (1) 前回からの継続課題のフォローアップ及び新規大型研究計画の創出
- (2) マスタープラン 2017 非採択課題もしくは新規提案課題においては、今後の改定での採択に向けた支援
- (3) 今後の文部科学省「重点研究」等の採択に向けた支援

発表内容：計画の概要・進捗状況等（お話しいただきたいポイントは以下の通り）

備考：旅費の負担は致しかねます。どうかご容赦願います。

2. エントリーについて

提案内容：大型研究計画のタイトル，代表者名，提案の概要（400字以内），

連絡先：（メールアドレス等）

申し込み：提案内容を以下の2名宛にメールでお送り下さい。

田近英一 <tajika@eps.s.u-tokyo.ac.jp>

正月 和美 <masatsuki@rois.ac.jp>

締切：2018年2月19日(月)

3. ヒアリングについて

発表時間：10分程度

質疑応答：15分程度（提案件数による）

発表いただきたいポイント：

日本学術会議「提言：第23期学術の大型研究計画に関するマスタープラン」
（マスタープラン2017）

<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-23-t241-1-0.pdf>

に記載されている

1) 学術的価値

2) 実施主体の明確性（責任を果たせる体制になっているか）

科学者コミュニティの合意（他の提案との重複の有無なども含む）

3) 計画の妥当性，成熟度，共同利用体制の充実度

4) 社会的価値（国民の理解，知的価値，経済的・産業的価値）

5) 大型研究計画としての適否

6) 国家としての戦略性，緊急性

7) 予算化のための計画の準備状況

の7つの観点に加えて，

8) 計画の独自性・強み，どのようなブレークスルーが期待できるか

について評価を行いますので，これらのポイントを明確に発表いただけますようお願いいたします。

以上，非常にタイトなスケジュールで申し訳ありませんが，ご周知をよろしく
お願いいたします。

2018年1月9日

日本学術会議

地球惑星科学委員会 委員長 藤井良一

地球・惑星圏分科会 委員長 田近英一